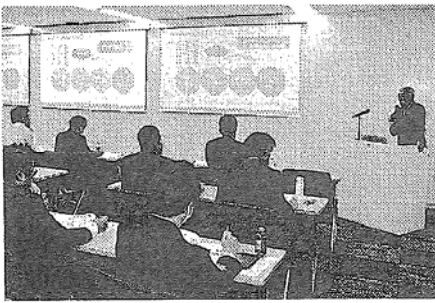


加盟会社の経営 分析点など解説

建コン協

建設コンサルタンツ協会は
23日、福岡市のオービック福
岡支店で2023年度経営分
析説明会を開いた。写真。00



年以降の長期間にわたる市場環境と経営状況のトレンド、加盟会社の経営分析のポイントなどを説明した。

冒頭、あいさつした同協会九州支部の上村俊英副支部長は「本日は、収益性や1人当たりの売り上げ、人件費などを指標とした加盟会社の経営分析の結果などを解説する。各社のポジションや今後の目指すところを考える上で参考にしてほしい」と呼び掛けた。

説明会では、鈴木孝財務委員長が業界における市場環境

と今後の課題、加盟会社を対象にした調査結果に基づく経営分析について解説した。

鈴木氏は、22年の営業利益が00年と比べて約2倍になっている点に触れ、「内部留保が増え、財政が安定してくるところに投資するかが大事になる。3年後の財政状況から逆算し、人件費やDX（デジタルトランスフォーメーション）などに投資していかねればならない」と述べた。

この後、オービックの担当者「建設コンサルタント向けの人的資本時代を見据えたシステムの在り方」について説明した。